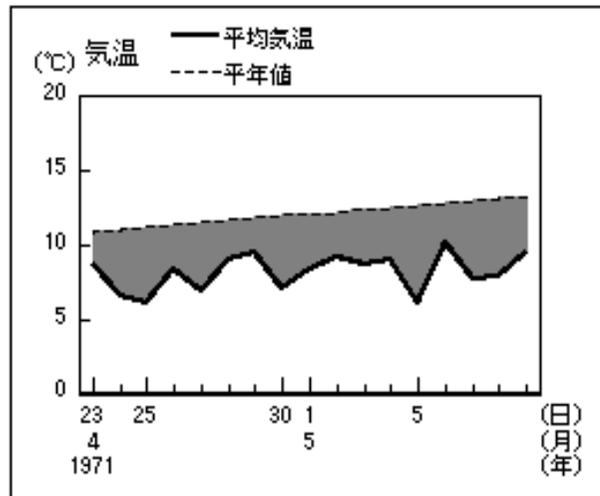


# 1971年（昭和46年）4月23日～5月9日 の 低温 による 災害 ～遅霜～

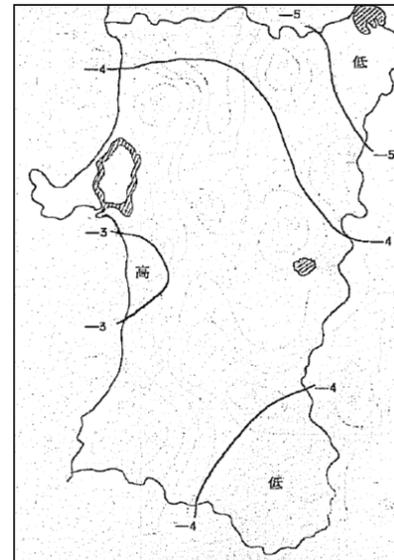
気象災害名	災害発生日	災害発生市町村			
凍霜害	1971年4月23日～5月9日	秋田県全域			
気象概況		気象観測値			
4月23日から5月9日までの間、寒気が南下し全国的に低温となった。秋田県内では連日平年を下回る低温が続いた。4月下旬は移動性高気圧に覆われることが多く、放射冷却現象により最低気温が0度台から氷点下5度台まで下がり県内各地では凍霜害が発生した。また、5月上旬はオホーツク海高気圧の勢力が強く、寒冷な日が続いた。		観測項目	観測値(平年差)	起時・期間	観測地点
		日最低気温	-0.8℃(-8.0℃)	4月28日	秋田
		日最低気温	-2.7℃(-7.6℃)	4月28日	鷹巣
		日最低気温	-1.8℃(-8.0℃)	4月28日	横手
		旬平均気温	9.5℃(-3.0℃)	5月上旬	秋田
		旬平均気温	8.5℃(-3.4℃)	5月上旬	鷹巣
		旬平均気温	9.3℃(-3.6℃)	5月上旬	横手
特記事項					

## 気象資料(天気図、レーダーエコーなど)

秋田



1971年4月23日～1971年5月9日  
平均気温平年差



1971年5月上旬の平均気温平年差分布(°C)

## 被害状況－1

### 被害概況

水稲は苗代期の遅霜により苗の生育が著しく抑制され苗質は例年になく悪化した。水稲以外で果樹、畑作などに被害があり、総被害額が約14億円に達し、秋田県に天災融資法と激甚災害法が適用された。

参考  
(写真・図等)

